

特別会計予算額 () 内は前年度比

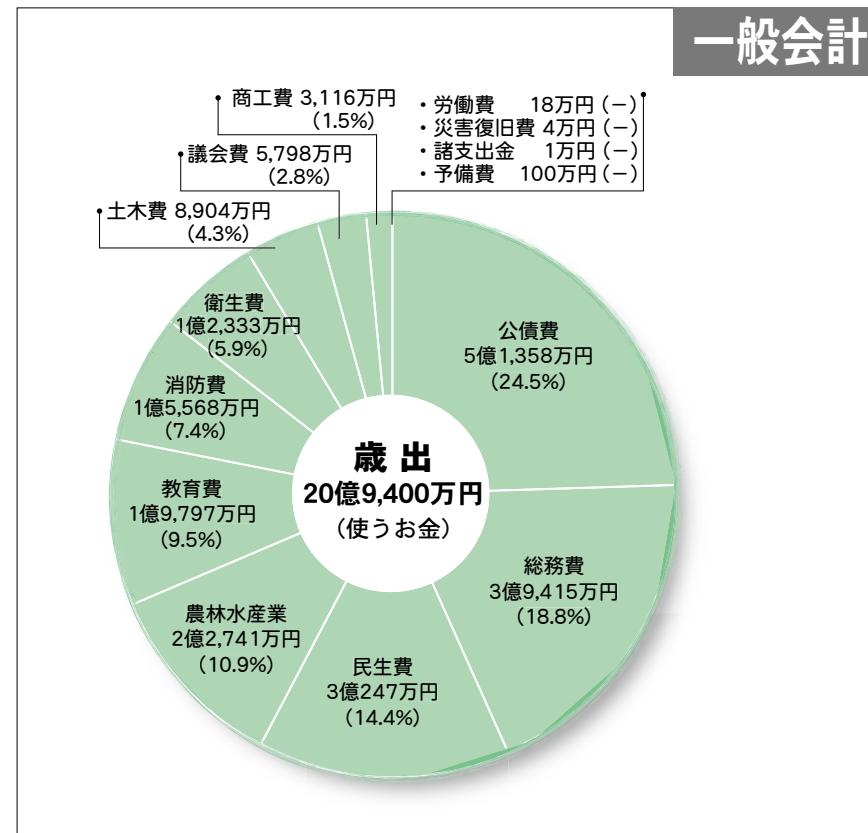
○国保事業	4億5,646万円	(-1.6%)
○国保診療施設事業	2億1,480万円	(△0.1%)
○簡易水道事業	6,870万円	(△60.0%)
○休養施設事業	1億1,496万円	(△12.4%)
○老人保健事業	2億7,710万円	(△6.9%)
○漁業集落排水事業	2,570万円	(20.7%)
総額11億5,772万円 (10.0%減)		

18年度の主な事業と予算 (単位：万円)

歳出科目	事業名等[予算額]
総務費 3億9,415万円	▶自治総合コミュニティ（和太鼓、除雪機、イベントテント購入）〔590〕▶村営バス購入費〔1,109〕▶電子情報化推進事業（庁内コンピュータシステム整備）〔1,895〕▶北緯40度ふだいまるごと観光物産事業〔115〕
民生費 3億247万円	▶バリアフリーのまちづくり活動事業（診療所バリアフリー化）〔3,100〕▶久慈広域連合負担金（介護保険事業）〔4,847〕▶普代児童館、子育て支援センター運営費〔1,402〕
農林水産業費 2億2,741万円	▶県営普代地区農地開発事業債務負担金（普代ダム）〔6,354〕▶森林整備地域活動支援交付金〔420〕▶地域水産物供給基盤整備事業（白井漁港整備）〔3,204〕
教育費 1億9,797万円	▶ラブ地球村グローアップ事業（人材育成・海外、国内派遣）〔2,784〕▶異文化体験事業（矢巾町交流）〔43〕▶たくましい普代つ子育成事業〔120〕
消防費 1億5,568万円	▶久慈広域行政事務組合負担金（消防）〔13,018〕▶消防団、婦人消防協力隊活動助成金〔168〕▶消防車両購入費〔509〕
衛生費 1億2,333万円	▶久慈広域行政事務組合負担金（火葬）〔51〕▶同負担金（し尿）〔1,080〕▶同負担金（塵芥）〔2,257〕
土木費 8,904万円	▶村道掘内机線道路改良工事〔170〕▶村道普代鳥居線道路改良工事〔170〕▶浄化槽設置整備事業補助金〔345〕
商工費 3,116万円	▶普代村商工業振興補助金〔280〕▶観光インフォメーション事業〔375〕▶観光センター運営費〔259〕▶北緯40度ふだいまるごと観光物産事業〔328〕

18年度 村の予算は

当初



歳出（支出）を目的別に見ると、国や県などへの借金返済のための公債費が最も多く5億1,358万円（24・5%）、村有財産管理や庁舎管理などのための総務費が3億9,415万円（18・8%）、少子高齢化社会に対応した福祉サービスなどの民生費が3億2,47万円（14・4%）、産業基盤の整備のための農林水産業費が2億2,741万円（10・9%）、と続いているです。

今年度も昨年度に比べ、9,050万円少ない予算ですが、限られた財源を有効、効率的に使い、「北緯40度東端の地球村ふだい」の将来を展望し、この大切な20億9,400万円を無駄なく、村民の皆さんのために使っていきます。平成18年度の主な事業と予算額は左表のとおりです。

公債費に5億円（歳出）